

大学等における履修証明プログラムの編成・履修パターン

【ポイント】

○履修証明プログラムは、社会人向けに開設されるものであるが、学生や科目等履修生も履修可能。

○履修証明プログラムを構成するもののうち「授業科目」については、学生や科目等履修生に対し単位を認定可能。

対象者		編成方法		
		講習(公開講座を含む) のみ	講習(公開講座を含む) +授業科目	授業科目 のみ(※)
学生 以外の 者	社会人	○	○	○
	科目等履修生	—	○	○
(正規)学生		○	○	△ (通常は学位課程)

○:履修可能。

■:「授業科目」の部分について単位認定可。

※:授業科目のみで構成する場合、社会人向けのプログラムとして、社会人が履修することを前提とした編成となるよう留意する必要がある。